

光が丘第一小学校・光が丘第二小学校 統合準備会(第1回) 要点記録

開催日時	平成20年5月29日(木) 午後6時～午後7時35分	
会場	光が丘第一小学校 会議室	
出席者	委員	細谷勝、齋藤栄子、野村隆久、佐藤洋、岡本由佳、庄司幸、菅野幸子、谷口深雪、鶴岡まみ、長瀬あつみ、三木佳子、川澄吉広、石井秀夫、上倉れい子、本橋和三、佐久間重雄、高瀬欣一、沢辺寅造、凵子祐子、松本智子(敬称略)
	その他	教育長、学校教育部長、教育指導課統括指導主事
	事務局	新しい学校づくり担当課
傍聴者	2人	
案件	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員の委嘱 2 教育長挨拶 3 会長、副会長挨拶 4 委員および事務局の紹介 5 統合準備会の設置目的等 6 統合準備会の運営方法 7 統合の概要 8 統合対象校の概要 9 交流活動の予定 10 統合準備会の検討スケジュール 11 その他 	

1 委員の委嘱

(菌部教育長から各委員へ委嘱状を交付)

2 教育長挨拶

教育長

本日、光が丘第一小学校・光が丘第二小学校統合準備会のスタートが切れたことに対して、委員の皆様方や関係者の方々に感謝申し上げます。

教育委員会は、平成22年4月に光が丘地区の小学校8校を4校に統合・再編する「区立学校適正配置第一次実施計画」を今年2月に策定し、この実施計画に基づき、統合の組み合わせ

ごとに統合準備会を設置した。教育委員会は、統合準備会の協議結果を尊重しながら、統合新校の開校に向けて尽力していく。統合までの2年間、委員の協力をお願いしたい。

3 会長、副会長挨拶

事務局

統合準備会の設置要綱上、統合準備会の会長、副会長は、両校の校長先生をお願いすることとした。事前に相談の上、会長は光が丘第一小学校の細谷校長先生に、副会長は光が丘第二小学校の齋藤校長先生をお願いした。以降の進行については、会長、副会長をお願いしたい。

会長

新しくできる学校が子どもたちにとって、夢や希望があり、また、この町のためにもなる学校づくりができるように、統合準備会を運営していきたいと思う。協力をお願いしたい。

副会長

統合準備会、教育委員会および両校の職員で力を合わせてよりよい統合にしていきたいと思う。協力をお願いしたい。

4 委員および事務局の紹介

(自己紹介)

5 統合準備会の設置目的等について

(統合準備会の設置目的について、事務局から説明)

【概要】

- ・統合までの2年間、統合新校の開校に向けた課題について協議するため、統合の組み合わせごとに統合準備会を設置する。
- ・統合準備会では、統合新校の校名・校歌・校章、交流活動、通学路の安全確保、学校指定用品、歴史の保存、校舎の改修などを協議する。
- ・統合に関する最終決定は、教育委員会や区議会にあるが、統合準備会は、保護者や地域の方々の意向を反映させるための話し合いの場である。
- ・統合準備会での協議の経過や決定事項については、適宜、教育委員会へ報告する。
- ・統合準備会委員の任期は、平成20年5月29日から平成22年3月31日までとする。
- ・統合対象校の校長、副校長、教職員を構成員とする教職員連絡会を統合の組み合わせごとに設置し、統合新校の教育目標、教育課程および交流活動などについて検討していく。統合準備

会と教職員連絡会は、相互に報告等を行い、教育委員会はこれらを調整していく。

委員

統合準備会の設置要綱は、どういう経緯で決定されたのか。

事務局

今年2月に策定した「区立学校適正配置第一次実施計画」の中で、統合準備会を設置しており、教育委員会で設置要綱の内容を検討し、決定した。

委員

実施計画が決定された段階で、説明会が開催されていない。今後開催する予定はあるのか。

事務局

「区立学校適正配置第一次実施計画」として決定した内容については、学校を通じて、全保護者に計画書を配付し、周知した。また、今後、統合準備会の進捗状況を保護者や地域の方々に情報提供を行っていく。

会長

保護者に対し、情報公開はしっかりしていただくように事務局に対して願います。

6 統合準備会の運営方法について

(統合準備会の運営方法の案について、事務局から説明)

【概要】

- ・統合準備会は、原則として統合対象校を会場として交互に開催することとしたい。
- ・統合準備会の開催にあたり、委員の半数以上の出席を要することとしたい。
- ・委員が都合により欠席する場合、代理出席は認めないこととしたい。
- ・委員から辞職の申し出があった場合は、新たな委員の推薦依頼を推薦団体に行う。また、校長、副校長、青少年委員が交代した場合は、後任者へ委員の委嘱を行うこととしたい。
- ・原則として、統合準備会は傍聴できることとしたい。
- ・統合準備会の記録は、要点筆記・発言者無記名で事務局が作成し、新しい学校づくり担当課ホームページ、新しい学校づくり担当課および統合対象校で公開したい。
- ・おおむね、統合準備会の開催ごとに「統合準備会だより」を発行し、両校の保護者への配付、関係町会・自治会への回覧・掲示の依頼を行うとともに、新しい学校づくり担当課ホームページにも掲載し、関係者への周知を図りたい。

会長

特に質問や意見がなければ、今後の統合準備会は、事務局案に基づき運営していくというこ

とでよいか。

— 異議なし —

7 統合の概要について

(統合の概要について、事務局から説明)

【概要】

- ・「区立学校適正配置第一次実施計画」に基づき、光が丘第一小学校と光が丘第二小学校の2校を統合し、平成22年4月、光が丘第一小学校の位置に統合新校を設置する。
- ・この統合は、どちらか一方を廃止するのではなく、2校とも一旦廃止し、対等な関係で新たな名称の新たな学校を設置していく。
- ・統合にあわせて、現在、光が丘第二小学校の通学区域の光が丘三丁目9番2号・3号を光が丘第三小学校と光が丘第四小学校の統合新校の通学区域に変更する。

委員

実施計画の案から変更となったところはどこか。

事務局

光が丘第一小学校・光が丘第二小学校に係る部分としてはないが、実施計画書の第5章の「具体的な取り組み」について、内容を充実させた。例えば、東京都の「新しい学校づくり重点支援事業」を活用しての教員の加配や学力向上支援講師の増員配置の考え方を明確にした。

8 統合対象校の概要について

(統合対象校の概要について、学校から説明)

【概要】

- ・光が丘第一小学校は、開校して26年目。児童数は374名、12学級、通級の特別支援学級に45名在籍している。教職員数は24名である。教育目標は「進んで勉強し、よく考える子ども」「お互いを大切にし、物をだいにする子ども」「からだをきたえ、最後までやりぬく子ども」の3つである。その教育目標に関連して、「かしこく」「あたたかく」「たくましく」をキャッチフレーズに教育活動を行っている。クラブ活動は6つ、委員会活動は8つである。
- ・光が丘第二小学校は、昭和62年開校、昨年20周年をむかえた。児童数は219名、7学級、4年生以外は単学級である。教職員数は22名。教育目標は「考える子」「助け合う子」「たくましい子」である。特色は、仲良し班と呼ばれる縦割り班や、近くのあかね幼稚園や光が丘第一中学校との行事参加等の連携である。クラブ活動は6つ、委員会活動は8つである。

9 交流活動の予定について

(交流活動の予定について、学校から説明)

【概要】

- ・今年度の両校の児童の交流活動として、4月に合同遠足を実施した。6月には光が丘第二小学校を会場に合同演劇鑑賞教室を予定している。また、9月に3、4年生でスポーツ大会、来年1月に1年生でたこあげ大会、2月に2年生でこままわし大会での交流を予定している。
- ・来年度はさらに交流を深めていく予定である。

委員

4月に実施した合同遠足は、どのような様子だったか。

会長

現地で一緒にお弁当を食べたり、遊んだりした。さらなる交流というのは、これから先となる。

10 統合準備会の検討スケジュールについて

(統合準備会の検討スケジュールの案について、事務局から説明)

【概要】

- ・スケジュールは、統合準備会の検討状況によって変更もある。また、開催間隔は、1～2ヶ月に1回程度を想定。最初は校舎の改修、歴史の保存から検討を始めたい。
- ・校名については、今年度中に意見をまとめてもらい、校歌、校章、校旗については、来年度に検討したい。
- ・交流活動については、学校同士が話し合っ取り組んでいくが、適宜、統合準備会で報告し、要望をお聞きしたい。
- ・学校指定用品については、買い替えが必要なものは区が負担するので、来年度予算に間に合わせるために、10月ごろに意見を取りまとめていきたい。

会長

特に質問や意見がなければ、統合準備会の検討スケジュールについて、事務局案のとおりとしたいがよいか。

— 異議なし —

11 その他

委員

保護者の会主催の交流活動を行った場合、経費を区の予算で援助してもらえるのか。

事務局

保護者の会主催の行事に直接補助を行うことは法律上できない。学校と共催の交流活動に対してなら検討できる。

会長

次回の統合準備会の日程を決めたい。今回は6月27日（金）午後6時から、光が丘第一小学校で開催したいと思うがよいか。

－ 異議なし －

会長

本日の案件はすべて終了した。次回の案件が校舎改修のため、これから、校舎の見学をしていただく。

(約20分間、校舎見学を実施)